

きたしおぼら



新年のはじまり

～初顔合わせ2018開催～

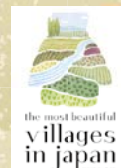
～今月の主な内容～

- P2 村長新年挨拶
- P3 平成30年政策目標
- P4 きたしおぼらトピックス、村内幼稚園入園児募集
- P5 地域おこし協力隊
- P6 喜多方広域新斎場開場
- P7 除雪について
- P8 生涯学習だより
- P10 健康通信
- P11 裏磐梯診療所からのお知らせ、料理コラム
- P12 お知らせ、戸籍の窓口
- P14 ジオパーク通信、自然コラム

新年の始まりを告げる「初顔合わせ2018」が村コミュニティセンターホールで行われました。オープニングでは、大塩川前神楽が披露され、新年の門出を祝いました。

小椋敏一村長は、「子供からお年寄りまで全ての村民が笑顔で暮らせる村を目指し、各種事業を着実に実行していきたい」と年頭の挨拶を述べました。

祝宴では、村の特産品である花豆や川前かぼちゃを使用した料理も花を添え、出席者は、今年一年の抱負や目標について語り合いました。



北塩原村は「日本で最も美しい村」連合と「ジオパークネットワーク」に加盟しています。





▲2017年度「日本で最も美しい村」フォトコンテスト「日本で最も美しい村」賞(北塩原村)受賞作品
撮影者:清水 啓(千葉県) 作品名:「光の朝」 撮影地:北塩原村(秋元湖)



輝く未来に向かって、 みんなであつなぐ むらびづくり

北塩原村長

小椋敏一

明けましておめでとうございます。
新しい年を迎え、村民の皆様方のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

村民の皆様には、村政の運営に對しまして、深いご理解と温かいご支援を賜っておりますこと厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、8月に北朝鮮のミサイル発射により、当該事案では県内で初めて全国瞬時警報システムが作動しました。また、九州北部での豪雨災害など全国各地で自然災害に見舞われました。県内でも、南会津地域での大雨による避難指示の発令や相馬市で日照時間が観測史上最低を記録しました。火山、地震、豪雨、豪雪など様々な災害や事案の発生に備えて、情報の伝達や危機管理など、体制充実の必要性を強く感じたとところであります。

一方では、トライアスロンU23女子チームの本村での強化合宿実施や裏磐梯診療所の医師常駐、復興ありがとうホストタウンの選定などうれしい出来事も数多くありました。

本年におきましては、「第五次総合振興計画」に基づき、輝く未来に向かって、村民の方々、事業者の方々、女性や若者、子供からお年寄りまですべての皆様が、笑顔で暮らせる村を目指しまして、各種事業を着実に実行してまいります。

教育の分野では、計画的な学校施設の改修や長寿命化など、教育環境の向上に努めます。また、ICT技術を活用した授業を実施するための情報機器の整備、小学校英語教科化へ対応するための外国語指導体制の強化、柏木城の発掘・調査の加速化など、教育、文化、スポーツの振興を図ります。

地域の住民活動の分野では、地域おこし協力隊活

動、地域活動組織・団体の支援、地域間・世代間交流の促進を図ります。

暮らしの分野では、住宅関連施設の整備や定住・移住・二地域居住の推進、公共交通の確保、道路・上下水道などインフラの適正管理と長寿命化など暮らしの維持向上を図ります。

福祉の分野では、健康寿命の延伸、育て支援、高齢者や生活弱者対策など福祉の充実を図ります。

防災の分野では、火山、地震、豪雨、豪雪など自然災害に備えるとともに、危機管理体制の充実、消防施設・設備の更新、防災無線による確実な情報の伝達など、防災・減災対策を推進します。

本年は、磐梯山が噴火して130年を迎えます。不毛の地と化した裏磐梯を、緑化や開拓、観光開発などに取り組み、現在の観光地を築いた先人への感謝と、犠牲になられた方々を偲ぶ、節目の年でもあります。

産業の分野では、農業振興公社の設立に向けた準備、地産地消の拡大、有害鳥獣対策の継続、観光施設整備、教育旅行誘致、インバウンド関連、工場立地の促進、商業施設の活性化など産業の一層の振興に努めてまいります。

行財政の分野では、行政組織力の強化と自主財源の確保、広報広聴活動の強化、公共施設の適正な維持管理、女性や若者の参加機会の拡充など、健全な行財政運営に努めます。

本年も村民の皆様にとりまして最良の年になりますよう心からご祈念申し上げまして新年のごあいさつといたします。

輝く未来に向かって、 みんなでつなぐむらづくり

まずは自分で(自助)、互いに手を取り合い(互助)、
社会のしくみ(共助)と行政施策(公助)を相互に連携させ、
共に感じ、知恵を出し合い、共に考えることにより、
村全体が一体となって取り組んでまいります。

■教育の充実

- 教育環境の整備
(計画的な学校施設の改修と長寿命化など)
- 情報機器の整備
(ICT技術を活用した主体的な学びの実現など)
- 小学校英語教科科化への対応
(外国語指導体制の強化など)
- 歴史資源の保存と活用
(柏木城の発掘・調査の加速化など)
- 文化・スポーツの振興
(ひとり一文化・一スポーツの推進など)

■地域住民活動の推進

- 地域おこし協力隊活動
(外部の視点とキャリアの活用など)
- 地域活動組織・団体支援
(コミュニティ活動の促進など)
- 地域間・世代間交流の促進
(交流の促進など)

■生活(暮らし)の維持向上

- 住宅整備
(若者定住住宅整備・住宅用地の確保など)
- 移住・定住・二地域居住の推進
(空き家バンク運営、相談体制充実など)
- 公共交通の確保
(バス路線維持やコミュニティバス運行など)
- 道路・上下水道などインフラ整備
(施設整備、維持管理と長寿命化など)

■福祉の充実

- 健康寿命の延伸
(データヘルス事業の推進、診療所運営など)
 - 子育て支援(きめ細やかな支援策の実施など)
 - 高齢者や生活弱者対策
(医療・福祉・介護制度の運営など)
 - 結婚から出産、入学、医療までの切れ目のない支援
- ## ■防災・減災対策の推進
- 各分野における積極的な女性の登用
 - 危機管理体制の充実
(火山、地震、豪雨、豪雪など自然災害への備え)
 - 消防施設・設備の更新
 - デジタル防災無線による確実な情報の伝達

■農林漁業の振興

- 農業振興公社の設立準備
- 地産地消の拡大
(農産物の村内消費、観光との連携など)
- 有害鳥獣対策

■商工観光業の振興

- 観光施設整備(多目的グラウンド整備など)
- 教育旅行誘致(震災前水準の回復など)
- インバウンド(台湾交流促進、宿泊者増加対策など)
- 雇用の場の確保(工場立地促進など)

■行財政運営

- 行政組織力の強化(職員の資質向上など)
- 自主財源の確保(村税納付率向上など)
- 広報広聴活動の強化
- 公共施設管理
(公共施設総合管理計画に基づく適正な維持管理など)

12月16日(土) 桜原湖水難事故供養会

在京きたしおばら会の有志7人は12月16日、桜原湖水難事故供養会を開催し、昭和36年に桜原湖で発生した越冬物資運搬船の沈没事故の犠牲者を悼みました。

昨年10月の在京きたしおばら会バスツアーで来村した小椋哲雄さん（在京きたしおばら会実行委員）が、悲惨な沈没事故があったことを知って心を痛め、会員に声をかけて開催しました。

供養会は小椋さんが経営する居酒屋「奥のほそみち」（東京都江東区）で開かれ、出席者がふるさとへの思いを深めながら、先人の霊を慰めました。



▲供養会に参加したみなさん

12月26日(火)～28日(木) 裏磐梯中バドミントン部東北大会出場!



▲右が星さん、中央が大堀さん、左が大森さん

裏磐梯中学校バドミントン部は、11月に行われた福島県中学生新人バドミントン競技大会に出場し、星夢さん（1年）が女子シングルスで、大堀竜幸さん（2年）、大森遥叶さん（1年）が男子ダブルスで、それぞれベスト8に入り、12月26日から28日に行われた東北中学校バドミントン選手権大会に出場を果たしました。今後ますますの活躍が期待されます。

平成30年度 入園児募集のお知らせ

平成30年度の村内幼稚園入園希望者を下記により募集します。入園を希望される方は、通園区域の幼稚園で申し込みください。（各幼稚園に申込用紙が備えてあります。）

◆園児の通園区域

【さくら幼稚園】

*大字関屋 *大字北山 *大字下吉 *大字大塩

【裏磐梯幼稚園】

*大字桜原

◆入園対象児

*3歳児（平成30年度に4歳を迎えるお子様）

平成26年4月2日～平成27年4月1日生

*4歳児（平成30年度に5歳を迎えるお子様）

平成25年4月2日～平成26年4月1日生

*5歳児（平成30年度に6歳を迎えるお子様）

平成24年4月2日～平成25年4月1日生

◆提出先

*各幼稚園

◆提出期限

*平成30年1月31日（水）



○問合せ先

*さくら幼稚園

☎22-3022

*裏磐梯幼稚園

☎32-2608

【固定資産評価審査委員に小枝俊邦さんを再任】

村議会12月定例会において、小枝俊邦さん（下吉）が固定資産評価審査委員の選任に、同意され、村長より辞令が交付されました。

任期は平成29年12月24日から3年間です。益々のご活躍をご期待申し上げます。

きたしおばらから 魅力発信!



Monthly Reporter

山本 賢司

やまもと けんじ

松陽台在住・実家は神奈川です。



北塩原村地域おこし協力隊

Facebookで検索!

<https://www.facebook.com/vill.kitashiobara.okoshi/>

■地域おこし協力隊活動報告■ 第24回

～東京農業大学の収穫祭～

今年の11月4・5日に行われた東京農業大学の収穫祭で学生達が主体となって、北塩原のブースを出して村のPRをしてもらえることになったのでその手伝いに行ってきました。きっかけはモニターツアーに参加した学生達の交流フォーラムでの一言「こんなに美味しいものが北塩原村にはあるのに知られていないのは勿体無い。」そこで収穫祭で北塩原村のブースを出せたら面白いのではないのかという話になり、今年の6月に有志の団体「北塩原 村おこし協力隊」を立ち上げ、収穫祭に向けて頑張っていました。

収穫祭では、主に山塩ラーメンを販売し、その脇で山塩など村の特産品の物販を行いました。山塩ラーメンはとても人気で両日ともあっという間に完売しました。学生が主体となり村のことを多くの方々に広めてくれるということは、とてもありがたいですね。この活動を続けてもらうためにも、北塩原村に農大生たちを連れてきて村の魅力を知ってもらい、村のことを好きになってもらうのが大切だと考えています。学生と話す機会があれば、是非自分の考える村の魅力などを教えてあげてください。



▲収穫祭の様子

～さくら“大”そば会 農大生も手伝ってくれました～



▶そば打ち体験



▶そばの試食会



今回は10月に行われた公民館事業の「そばっこクラブ」のそば刈り体験で収穫したそばをつかい、『さくら“大”そば会』（そば打ち体験・試食会）をさくら幼稚園で行いました。

農大生達には、そば打ちの先生方のサポートをしてもらいつつ園児たちと交流してもらいました。自分は公民館の方と一緒に外でそばを茹でるためのお湯を沸かしていました。

何で農大生を呼んだのかというと、大学生という年の離れた若い人との交流する場が少ない子どもたちのコミュニティを広げるためにも農大生と関わってもらおうと考えました。また以前農大のモニターツアーでフラワーアレンジメントなどをさくら幼稚園で行われたこともあったのでその関係が無駄にしたいと思ひ農大生に呼びかけました。お湯を沸かせる前にそばが打ち終わってしまうなど多少のハプニングはありましたが、なんとかそばも茹でることができ、そば刈の時に関わった人も招待して試食会を行いました。

皆さん美味しく食べていて、子ども達の喜ぶ顔を見ることが出来てよかったです。

去年はむぎっこ、今年はそばっこ、来年は何っこになるのでしょうか楽しみですね。

～ザル菊通信～

10月～11月にかけて赤や黄、白にピンクなど様々な色の花を咲かせていましたが、この前の雪でザル菊畑が雪で埋まりました。

「まるく見事に咲いていてきれい」「自分でも育ててみたいから苗が欲しい」「来年の秋の開花が待ち遠しい」など言ってもらえてうれしい限りです。また来年の春に新しい芽が出てきて、それを挿し木などすることで増やすことが出来るので育ててみたいと思われた方は農林課(TEL:0241-23-1334)までご連絡ください。育て方なども教えますので一緒に育ててみませんか?



▲雪に埋もれたザル菊畑

1月9日

喜多方地方広域市町村圏組合 新斎場が開場しました

昭和48年から稼働してきた斎場（火葬場）が老朽化したことから、新斎場の建設を平成28年9月から進めています。

この度、新斎場建物の工事が完了し、1月9日（火）から新斎場での火葬業務を開始しました。

供用開始後は旧斎場の解体や駐車場の整備に取りかかり、平成30年12月までの完成を予定しています。

駐車場が完成するまでは、駐車スペースの不足が予想され、斎場を利用される皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

■新斎場概要

住 所	喜多方市岩月町宮津字上ノ山7923番地4	構造・規模	鉄筋コンクリート造2階建
電話番号	0241-23-1618	工事期間	平成28年9月～平成30年12月
敷地面積	1,339.19㎡	主な設備	人体炉3基（再燃焼炉付台車式寝棺炉） お別れ室/待合室各3室・駐車場50台
延床面積	1,708.53㎡		



斎場の予約方法が変わりました

1月9日（火）から「斎場予約システム」が稼働しています。

葬祭業者を通して予約を行う場合は、インターネットを利用して24時間予約することができます。

システムの稼働にともない、今まで行っていた喜多方市役所宿日直室での夜間の「空き状況の確認及び予約受付」は行いませんのでご理解ください。

	葬祭業者を通して予約する場合	個人で予約する場合
平日（日中）	予約システムで予約可能	役場窓口
休日（日中）	予約システムで予約可能	斎場で予約受付
夜 間	予約システムで予約可能	予約はできません

ご不明な点は、下記問合せ先にご連絡ください。

問合せ先 喜多方地方広域市町村圏組合【事務局】☎22-3426 【斎場】☎23-1618

道路の除雪作業にご協力ください！

村では、冬期間における安心・安全で円滑な道路交通を確保するため、迅速な除雪作業の実施に努めておりますが、そのためには村民のみなさんのご協力が必要です。除排雪による効果を高め、また、道路交通や除排雪作業の安全を確保するため、次のことにご理解とご協力をお願いします。

1 車道に雪を出さないでください



車道や歩道へ雪を出すと道路を狭くするなど、交通事故や交通障害の原因となり大変危険です。

2 路上駐車禁止



路上駐車は、除雪作業に支障をきたすばかりでなく、交通事故の恐れもあります。地区でお互いに注意し、路上駐車をなくしましょう。

3 流雪溝の利用後は蓋を閉めてください



蓋を開けておくと人が転落したり、除雪車で損傷させたりと重大事故につながる恐れがあります。

4 道路除雪による住宅などの入り口部分の雪処理にご協力ください



みなさんの玄関や車庫の前に、どうしても雪が残ってしまうことがあります。各家庭に合わせた道路除雪作業はできません。ご自宅の出入口の除雪は皆さんで行っていただくようご協力をお願いします。

5 除雪車の周りに近づかないでください



作業中の除雪車に近づくことは危険です。特に小さなお子さんのいらっしゃるご家庭はご注意ください。

6 道路に飛び出た枝や屋根の雪などの撤去にご協力ください



道路に飛び出た枝につもった雪や屋根の雪などが歩道や車道上に落下した場合、歩行者や自動車に重大な被害が出るおそれがありますので、木の持ち主は枝の剪定、早めの屋根の雪おろしなどの管理をお願いします。

【お願い】

除雪作業は、交通の確保を優先するため道路上の雪を道路端に寄せる作業です。どうしても各戸の玄関先に雪が残ってしまいますが、それを片付けながら除雪することは非常に困難です。除雪作業は、車の通行の少ない深夜から早朝に行われるため、午前3時頃に除雪する道路もあれば、午前7時頃に除雪する道路もあります。

「せっかく家の前を雪かきしたのに、除雪車が雪を置いていった」という電話が毎年のように寄せられます。除雪機械の構造や限られた時間内での作業となるため、各家庭での雪かきの状況に合わせた道路除雪を行うことはできないことをご理解願います。

除雪作業には村民の皆さまのご理解ご協力が必要です。よろしくお願いたします。

◎問合せ先

【村道等の除雪】

北塩原村役場建設課

☎(0241)23-3261

【国道・県道等の除雪】北山・大塩地区

福島県喜多方建設事務所

☎(0241)24-5720

桧原・裏磐梯地区

猪苗代土木事務所

☎(0242)62-3102



現役一流選手から走る楽しさを学ぶ!

～第30回野馬追いの里健康マラソン大会・第6回みらい夢子ども交流事業～



▲法螺貝の吹奏体験をする雅楽川歩君



▲マラソン大会の調整をする選手ら

本村の交流自治体である南相馬市ではこのほど、野馬追の里健康マラソン大会並びにみらい夢子ども交流事業が12月2、3日の2日間に渡り開催され、村内の中学生5名と小学生3名の計8名が参加しました。

イベントには、同市が交流する14自治体から総勢約150名の小中学生が参加しました。1日目に開催されたみらい夢子ども交流事業では、名刺交換などで他の自治体の選手らと交流を深めました。また、同市出身のオリンピック選手や実業団、強豪大学の一流選手らとワークショップを行い、現役選手の走ることに対する情熱や想いを学びました。

2日目には、野馬追の里健康マラソン大会にエントリー。生徒らは今年1年間、精一杯練習に励んできた集大成を飾ろうと、最後まで懸命に走りぬきました。

チャレンジスクール

“のぼら～ (ボルダリング教室)”

普段触れる事のできないスポーツにチャレンジしようと12月26日(火)裏磐梯もくもく自然塾にてボルダリング教室が行われました。

講師渡邊亮さんの指導を受けながら、目標のマークを決めルートを考え試行錯誤しながら何度も何度もチャレンジしていました。

参加者は休憩時間を忘れるほど夢中になり楽しんでいました。



▲ボルダリングの様子

家庭教育支援事業

『命の健康講座』



▲講師:二瓶律子氏

12月14日(木)裏磐梯中学校において保健講座が開催され、生徒と保護者合わせて44名が参加しました。

講師には、会津助産師の家おひさま代表の二瓶律子氏をお招きし、「命の健康講座」と題した講演を行いました。

自分の命の大切さ、友達の命の大切さや、感謝の気持ちを持って生活・成長していく大切さなどを親子で学びました。



生涯学習だより

「学校の応援団」事業

＊裏磐梯小学校『英語活動』

12月7日(木)ボランティアの工藤麻美さんと吉村愛さんが、朝の読み聞かせの時間に今回はクリスマスシーズンと言うことで、英語の歌の発音やクリスマスの意味、由来などを教えていただきました。私達は、普段ケーキとプレゼントを貰って終わりですが本当は『みんなに幸せが届きますように！』とお祈りをするそうです。

本の紹介コーナーで「ノーム」についての本を吉村さんに借りました。学校には無い本なので、生徒の反応が楽しみです。



▲読み聞かせの様子

＊裏磐梯中学校

今年度は図書室の本の貸し出しを、地域の皆様にも行っております！新刊図書が沢山はまりました。ご興味のある方は、月、水、金のお昼休み時間内(13:00～14:30)において下さい。上記の時間外にご利用希望の方は裏磐梯中学校までお電話下さい。

裏磐梯中学校 Tel32-2040

＊裏磐梯幼稚園

県立移動図書館あづま号の本が沢山あります。小学生や地域の皆様にも貸し出しを行っております。ご興味のある方は、裏磐梯幼稚園までお電話下さい。

裏磐梯幼稚園 Tel32-2608

今後予定している公民館事業のお知らせ

- ①第1回少年少女スキー教室
 - 日程：1月21日(日)
 - 場所：裏磐梯スキー場
- ②やどかりクラブ第3弾「福島ファイヤーボンズ観戦」
 - 日程：1月28日(日)
 - 場所：郡山市内
- ③第2回少年少女スキー教室&飯館村小中学生招待事業
 - 日程：2月4日(日)
 - 場所：裏磐梯スキー場 お気軽に村公民館までご連絡ください。

12月1日(金)さくら幼稚園において、そばっこクラブ『さくら“大”そば会』が行われました。8月にそばまきを行い、10月にそば刈り、そして今回の収穫を祝うそば会になりました。大塩そば伝承会の高橋善美さんと五十嵐衛さんにそばの打ち方を教わりました。東京農業大学の学生5人も参加し子ども達と一緒にそば打ちを体験しました。また、公民館、地域おこし協力隊、学校の応援団が協力し行われました。試食会には、そば刈りに参加した保護者の方々を招待し、おそばを食べながら楽しい時間を過ごしました。子ども達は何回もおかわりをしてたくさん食べました。今年のそばっこクラブでは、実を畑にまき育て粉になるまでには時間がかかること、そして作って食べることの楽しさなども知ってもらえたのではと思っています。地域の皆様のご協力の元、地域の特色のある食材を活かした大事な食育の一つになりました。



▲高橋善美さんに、こね方を教わっています



▲五十嵐衛さんに切り方を教わっています



▲東京農大のお兄さんと「おいしいよ！」



認知症になっても安心して暮らせる村を目指して 「認知症サポーター」になってみませんか？

村では、認知症になっても、安心して暮らせるまちを目指し、認知症の人と家族の応援者である“認知症サポーター”を養成しています。

認知症サポーターとは、何か特別な活動を必要とするものではありません。認知症についての正しい知識と理解を身につけ、例えば、友人や家族にその知識を伝えたり、認知症になった人や家族の気持ちを理解するように努め、できる範囲で、支えになるような手助けすることが役割です。

講座の受講者には、認知症サポーターの証である、オレンジリングが渡されます。

各地区や団体等の要望に応じて講師を無料で派遣し、「認知症サポーター養成講座」の出前講座を開催できますので、お気軽にご相談ください。

誰にとっても身近な「認知症」について、一緒に考え、学んでみませんか？



認知症サポーターの証『オレンジリング』

地域みんなで作る元気で長生きの村を目指して 「介護予防交流大会」を開催しました

12月14日(木)、村役場コミュニティセンターホールにおいて、介護予防交流大会が開催され、各地区から、80余名の方が参加されました。

交流大会では、立命館大学衣笠研究機構地域健康社会学研究センターの早川岳人教授を講師にお招きし、「みんなが主役!これからの介護予防と元気な地域づくり」と題した講演などが行われました。早川先生からは、“住民が主人公”となり、“介護予防で元気な村”をつくるためのポイントについてお話があり、「いきいき百歳体操」などの体操を取り入れた介護予防と、地域づくりの大切さについて、わかりやすく紹介されました。



また、昨年度から住民の皆さんが各地区で取り組んでいる「いきいき百歳体操」の活動の様子を写真等を通してご紹介し、改めて、村の介護保険の現状と合わせ、地域で“みんなが主役”となって、介護予防に取り組む大切さについて、交流を図りながら、ともに考える機会となりました。



“介護予防”についての相談は、村の「地域包括支援センター(村社会福祉協議会内)」や「保健センター(住民課)」等へお気軽に、ご相談ください。

【お問い合わせ】

保健センター(住民課 健康づくり班) ☎28-3733

地域包括支援センター(村社会福祉協議会) ☎28-3766

年頭のご挨拶

南東北裏磐梯・松原診療所 荒川 真之

あけましておめでとうございます。今年も何卒よろしく申し上げます。

筆者は南東北裏磐梯・松原診療所に東日本大震災以降非常勤で勤務していました。昨年9月より常勤で勤務しています。週4日は筆者が午前・午後とも診療し、土曜日は午前のみですが、南東北病院より応援医師が来ていますので、村民の皆様のご不便はだいぶ解消されたと思っています。

筆者の目指している医療はプライマリ・ケア(Primary Care)です。プライマリは「第一の、はじめの」という意味で、ケアは「介助、責任、注意」という意味です。直訳は「最初の責任」、意識すれば、「身近にあって、何でも相談にのってくれる総合的な医療」、換言すれば、「かかりつけ医」ということです。何でも困ったことがあれば早めに受診をしてください。また、来院が困難な場合には往診で対応します。当院で対応不可能な時は、南東北病院をはじめ他の病院を受診できるようにしています。

現在、国の医療費は年間約1兆円のペースで増加しています。それを減らすことが必要なのは言うまでもありません。我々ができることは疾病の予防です。今後筆者は、疾病予防の重要性をお話する予定です。

本年も皆様にとって良い年であることを願ってご挨拶とさせていただきます。



食べて健康、目指せ長寿

【問合せ】 保健センター ☎28-3733

毎日「まごたちわ(は)やさしいばい」を使ってバランスの良い食事をこころがけ、色々な食材を食べて健康で長生きを目指しましょう。



(1人分) エネルギー/448kcal
タンパク質11.9g 塩分1.6g

ポイント

- ・フードプロセッサーがない時はリングはすりおろし、キウイフルーツは細かくみじん切り、バナナはつぶしてください。
- ・他のくだもの(もも、ぶどう、柿、梨)を入れてもおいしいです。お好きな季節のくだものを入れて下さい。

今月の頭文字「ば」

【ばなな】「ば」はバナナ(くだもの)です。くだものはビタミン類や食物繊維が多く含まれています。くだもの自然な甘みで、カレーがマイルドになり、食べやすくなります。ビタミン豊富な簡単レシピをご紹介します。

～「くだもの」に含まれる栄養～

くだものに含まれている【ビタミンB1】は糖質やたんぱく質の分解に必要な栄養素です。不足すると脚気になります。【ビタミンA】は成長に関わり、妊婦や乳児にとって特に必要なビタミンです。また、抗酸化作用による免疫力強化作用があります。【食物繊維】は便秘予防のほかに、糖質、脂質の吸収を遅くします。悪玉コレステロールの上昇を抑える働き等により、生活習慣病を予防する効果があります。季節のくだものを、食卓にとり入れましょう！

※くだもの1日の適量は片手にのる位の量です。

【自然な甘さのフルーツカレー】

材料…5～6人分

りんご	1 個
キウイフルーツ	1 個
バナナ	1 本
玉ねぎ	1 個
人参	1 個
じゃがいも	1 個
サラダ油	小さじ 2
豚ひき肉	170 g
カレールー	90 g
水	3 カップ(600ml)
ごはん	茶わん 5～6 杯分
パセリ(みじん切)	少々

作り方

- ①りんご、キウイフルーツ、バナナは皮をむいて、果肉を合わせてフードプロセッサーに入れ、ペースト状になるまで回す。玉ねぎ、人参は皮をむいて、みじん切りにする。じゃがいもは1 cm位の大きさに切る。
- ②フライパンにサラダ油を熱し、①の玉ねぎを入れて、弱火で5分ほど炒める。薄茶色になったら、ひき肉、①の人参とじゃがいもを加えて、さらに3～4分炒める。
- ③鍋に炒めた肉と野菜、分量の水を入れて煮る。じゃがいもが軟らかくなったら、①のくだものペーストを加え、ひと煮立ちさせる。
- ④いったん火を止めて、カレールーを入れルーを溶かす。
- ⑤再び火をつけて15分位煮込む。
- ⑥器にごはんを盛り、カレーをかけ、パセリをふる。

お知らせ・募集

事業者の皆様へ

「給与支払報告書」の提出はお済みですか?
 「提出前に様式及びマイナンバーの確認をしてください」

●提出について

平成29年中(1月～12月)にあなたの事業所で給与等の支払いをした方が、平成30年1月1日現在、当村に住所のある方については、当村税務課に、それ以外の市町村に住所のある方については当該市町村に「給与支払報告書」を提出してください。

「給与支払報告書」は、パート、臨時、退職者、アルバイト等の方についても作成し、提出しなければなりません。

「給与支払報告書」の提出がない場合、支払いを受けた方の確定申告・住民税申告の受付が不十分となってしまうことや諸証明が発行できない等、一部の住民サービスが受けられない場合がありますので必ず提出してください。

●提出期限

平成30年1月31日(水)

※整理の都合上1月24日(水)

頃まで、お早めに提出されますようお願いいたします。

●注意事項

平成29年度(平成28年分)からマイナンバー(個人番号)・法人番号の記載が必要となりました。また、様式がA6からA5サイズに変更されていますのでご注意ください。

個人事業主様は、個人事業主様のマイナンバーカード、または、通知カードと本人確認できる書類等の写しを添付となりますので、よろしくお願いたします。

●問合せ先

税務課 ☎23-3114

税務署からのお知らせ

1、確定申告書等へのマイナンバーの記載と本人確認について

マイナンバー制度導入に伴い、税務署等へ提出いただく申告書・法定調書等に、マイナンバー・法人番号の記載が必要となります。また、マイナンバーを記載した申告書等を提出する際は、本人確認書類(マイナンバーカード等の番号確認書類及び運転免許証等の身元確認書類)の提示又は写しの添付が必要となります。

なお、e-taxで提出する場合は、本人確認書類の提示又は写しの添付は不要です。

2、マイナンバーカードでe-tax(国税電子申告・納税システム)

e-taxを利用すれば、税務署に向くことなく、インターネットを利用して確定申告書等を作成・提出することができます。

e-taxをご利用いただくには、事前準備が必要です。

- (1)マイナンバーカードを取得
- (2)ICカードリーダーライタを用意

- (3)国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」へ

①e-taxの開始届出書を提出し、利用者識別番号を取得

②マイナンバーカードの電子証明書をe-taxに登録

③申告書等データを作成、送信

詳しくは、「確定申告書等作成コーナー」をご覧ください。

e-tax作成コーナーヘルプデスク 0570-0101-5901(全国一律市内通話料金)

●問合せ先

喜多方税務署 総務課

☎(0241)24-5050

(代表)

戸籍の窓口

- 人 □ 男……1,443人
女……1,431人
計……2,874人(前月比 +6)
- 世帯数……1,093戸(前月比 +10)
- 転入… 12人 ●転出… 4人
- 出生… 1人 ●死亡… 3人

お誕生おめでとう!

小 椋 梨 央(女・崇 広) 早 稲 沢

お悔やみ申し上げます

佐々木 トシ子(敏 弘・母) 松 原
 鈴木 周次郎(直 光・父) 北山一区
 伊 藤 ト エ(和 好・母) 松 原

今月の納税など

固定資産税 (4期分)
 国民健康保険税 (6期分)

介護保険料 (6期分)
 後期高齢者医療保険料 (6期分)

住宅使用料 (1月分)
 上下水道使用料 (12月分)

村税等の納入は、
 簡単・便利で確実な
 □座振替をご利用
 ください!!

今月の行政相談

今月は、次の会場で相談会が開催されます。お気軽にご相談ください。

1月25日(木)午前9時30分～午前11時30分

松原出張所(松原)

☎34-2004 行政相談委員 高橋 光秋

行政相談では、国・県・市町村・特殊法人などの仕事に対する苦情や意見、要望を受け付け、解決のお手伝いをします。

休日当番医

1月14日(日)	ゆうゆうクリニック	☎22-2111
1月21日(日)	渡邊小児科医院	☎22-3133
1月28日(日)	あきもと整形外科クリニック	☎21-1515
2月 4日(日)	いとう眼科	☎22-5900
2月11日(日)	社団日新会 入澤病院	☎22-0267
2月12日(月)	大竹内科	☎22-0241

第二次救急当番医

第2次救急当番医は、休日・夜間に入院治療を必要とする重症患者の救急医療体制です。

1月14日(日)	会津医療センター	☎(0242)75-2100
1月21日(日)	有隣病院	☎24-5021
1月28日(日)	佐原病院	☎22-5321
2月 4日(日)	有隣病院	☎24-5021
2月11日(日)	会津医療センター	☎(0242)75-2100
2月12日(月)	佐原病院	☎22-5321

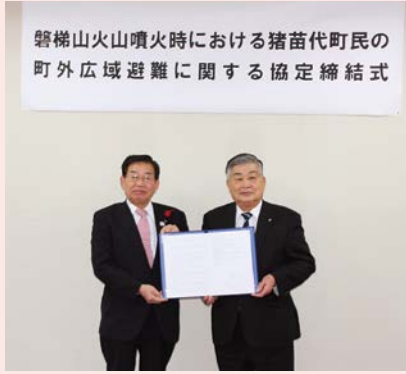
「磐梯山火山噴火時における猪苗代町民の町外広域避難に関する協定」締結

猪苗代町民の町外避難に関する協定締結式は12月25日(月)、村役場で行われ、前後公町長、小椋敏一村長が協定書を交わしました。

協定締結により、猪苗代町民が安全に避難できる体制が確保されます。また、協定締結を契機として、情報交換を密にし、相互の防災協力関係がさらに深まることが期待されます。

猪苗代町では、磐梯山が水蒸気噴火した際に、町民の町外広域避難対象は約6,200人と想定され、約100人の受入れ及び避難所の提供等について協定を締結したものです。

磐梯山火山噴火時における猪苗代町民の町外広域避難に関する協定締結式



寄付金をいただきました

12月25日(月)に北塩原村建設業組合長の遠藤春雄氏が村役場を訪れ、「住民福祉の向上に役立ててください。」と、寄付金を小椋村長に手渡しました。受け取った小椋村長は「住民福祉の向上のために大切に使用させていただきます。」とお礼の言葉を述べました。同組合事務局の商工会・石川裕之氏が同行しました。



村長室へようこそ!

村長とお話しませんか。下記の日程で村長室を開放しますので、お気軽にお越しください。

1月15日(月)
9:00~12:00

●問合せ 企画室 ☎23-3112

●問合せ先
独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部
〒170-8005
東京都豊島区東池袋1-24-1
ニッセイ池袋ビル
☎03-6731-2807
ホームページ
<http://www.rintai-kyo.tai>
<http://www.yokukin.go.jp/>

林業退職金共済制度(林退共)の退職金請求について

以前、林業の仕事に従事されたことがあり、その当時、林退共制度に加入していた、もしくは加入していたかもしれない方で、退職金請求手続きをした心当たりのない方は、退職金をまだ受け取っていない可能性があります。

林業の仕事をしていた当時の加入の有無についても確認できますので、お気軽にお問合せください。

文芸のひろば

北塩原短歌会

時たまに おかゆ煮る時 姑想う 孫を思いて 卵とゆげを 大塩 赤城 セイ子
おゆぎ会 孫達の舞う 白虎隊 胸熱くして 成長喜ぶ 大塩 高橋 みす江
妹は 雪投げして 帰り行く 雪に又ねと 大きく書いて 大塩 鈴木 タケ子
若き日に 共に働き 語り合う 友の冥福 祈る寒空 大塩 穴沢 エミ子
冬野菜 無農薬にて 虫喰いの 姿悲しき 冬間近 大塩 鈴木 みち子
君と我 二人で語らい 窓の外 もみじの梢に 横陽さす 大塩 高橋 郁子
回覧を 渡して少し 立話 早くも暮れゆく 師走の夕べ 下川前 赤城 弘美
青空と 流れる雲に 深呼吸 揃って揺れる カラマツきれい 松原 佐藤 文世
生まれから 結婚までの スライドに 嬉しいなのに 滲みでる涙 松原 穴沢 泰子
楽しみに 待っていました お遊戯会 園児の発表 涙し眺む 北山 武藤 敏子
連続に 出る事多い 老人会 楽しむ一時 元氣のみなもと 大塩 五十嵐 良子
早師走 過ぎ行く日々は 早い物 朝起きて見れば 雪の山かな 上川前 大竹 英子
みそさざい 今年も来たか 軒下に 主人居なくも 冬を忘れず 大塩 渡部 新一
貼り立ての 障子に穴を 開けられし 中川 幸恵
飯豊嶺の ふとき稜線 冬日和 鈴木 隆一郎
草紅葉して 農道に 我ひとり 佐藤 信子
小春日や 軒端に座して 豆拾ふ 武藤 敏子
なつかしき 顔が集いし 春の里 榎本 智美

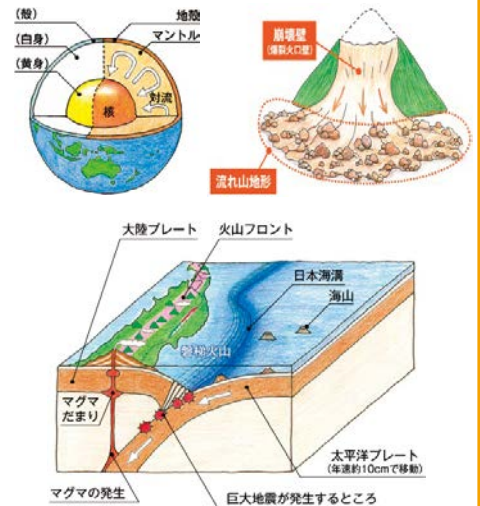
地球目線・ひと目線 ～磐梯火山から見る大地と人と自然のつながり～

〇〇〇〇〇は、「世界遺産」と同様に、ユネスコが推し進めているプログラムです。地質学的にみて国際的な価値のあるジオサイト(場所など)が、「保護」、「教育」、「持続可能な開発」が一体となった概念により管理されるエリアがジオパークです。

磐梯山ジオパークは、猪苗代町・磐梯町・北塩原村がそのエリアです。全国には43地域のジオパークが認定を受けています。その内8地域が、ユネスコ世界ジオパークとなっています。

ジオパークでは価値ある地質遺産、自然遺産、文化遺産を保護しながら、ジオサイトを活用することで、地域の持続可能な開発をしていきます。

どうぞ本年も活動のご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。



自然コラム 裏磐梯ビジターセンター通信

裏磐梯ビジターセンター ☎32-2850

樹木～葉を中心に～ オオシラビソ

オオシラビソは、中部以北の亜高山帯の多雪地に生育する日本固有の樹木です。とくに東北では、アオモリトマツの別名で親しまれ、蔵王や西吾妻山の樹氷の木としても有名です。

現在の吾妻山系では、標高約1300mが分布下限と言われており、デコ平湿原付近に行くと分布下限のオオシラビソがみられます。オオシラビソは、太陽の光が少なくても効率よく光合成をおこなえる陰樹であるため、光の少ない場所でも幼木が次々と育ち、やがて純林を形成します。西大瀬の山頂付近まで登れば、雄大に広がるオオシラビソの純林を眺めることもできます。

葉は長さ約1～2cmの線形のもので、枝にらせんを描くようにびっしりと密生しています。つやつやとした光沢があり、触れてみるとやや硬くて丈夫な質感です。常緑性であり、葉は一年中付いたままです。アイスモンスターと呼ばれる巨大な樹氷となるのは、常緑の針葉樹だけと言われていますが、オオシラビソの密な枝葉の付き方は、樹氷の形成にとりわけ適しているのかもしれない。



▲オオシラビソの葉



▲オオシラビソにできた樹氷